

# コロナ禍でも「都」推進の異常

## 法定協 委員が動画で意見表明

## 「都」構想議論は打ち切り

## 新型コロナ対策に総力を

### 日本共産党 山中智子 大阪市長がきつぱり

大阪市を廃止して「特別区」に分割する、いわゆる「大阪都」構想の制度設計や協定書案を話し合う大都市制度特別区設置協議会(法定協)は22日、法定協の委員が制度案について意見を述べる動画を、府と大阪市のホームページ(HP)で公開しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止された4月と5月の「出前協議会」の代わりに、11月の住民投票実施に固執する維新が主導して企画されたもの。日本共産党大阪市議団の山中智子団長は、新型コロナで市民が先の見通せない深刻な状況にある中、大阪市の廃止の議論をしていくところではないと、きつぱり主張しました。

### 11月の住民投票狙い維新が強行



山中氏は「感染の恐怖だけでなく、お店、イベント、学校、介護サービスなど、あらゆるものが自粛の対象となり、収入や職を失い、明日食っていくけない、長年築いてきたお店をたたまなければならぬ」という方もたくさんおられます」と市民の苦境を代弁しました。学校に行けない子どもたちや、理由がわからないまま外出できない認知症の方の心のケアをどう

するかと。家族はもちろん、行政にとっても大きな問題だ」と問い掛けました。「みんな、生きることに精いっぱいです。『大阪市をなくしたらどうなります』知って下さい、考えて下さい、そんなことを言っている場合では絶対になり」と断りました。

スなど、あらゆるものが自粛の対象となり、収入や職を失い、明日食っていくけない、長年築いてきたお店をたたまなければならぬ」という方もたくさんおられます」と市民の苦境を代弁しました。学校に行けない子どもたちや、理由がわからないまま外出できない認知症の方の心のケアをどう

するかと。家族はもちろん、行政にとっても大きな問題だ」と問い掛けました。「みんな、生きることに精いっぱいです。『大阪市をなくしたらどうなります』知って下さい、考えて下さい、そんなことを言っている場合では絶対になり」と断りました。

スなど、あらゆるものが自粛の対象となり、収入や職を失い、明日食っていくけない、長年築いてきたお店をたたまなければならぬ」という方もたくさんおられます」と市民の苦境を代弁しました。学校に行けない子どもたちや、理由がわからないまま外出できない認知症の方の心のケアをどう

するかと。家族はもちろん、行政にとっても大きな問題だ」と問い掛けました。「みんな、生きることに精いっぱいです。『大阪市をなくしたらどうなります』知って下さい、考えて下さい、そんなことを言っている場合では絶対になり」と断りました。

### コロナ以前の財政収支試算

山中氏は、協定書案の土台になっている大阪市の財政収支試算は新型コロナ以前のものだと言いました。今後、大阪市の税収は確実に落ち込む一方、生活支援や景気対策などで支出は増えて財政状況が大幅に変わるた

### 維新の説明「虚偽・でたらめ」

動画では、「都」構想推進の維新や公明の主張の異常さが際立ちました。

立させる」と発言。松井一郎大阪市長は「大きく広がる大阪市を4つの身近な『特別区』にする」とし、制度案は「特別区」の財政基盤を強化しているなどと語りました。

維新(藤田暁大阪市長)は、大阪市がことし2月に公表した今後10年間の収支試算を基にした資料を示し、「今後の高齢化による社会保障費の伸び

め、「今の協定書案を説明することは意味がなく、逆に『この収支でいける』と説明するのは虚偽(ごまかす)である」と強調。大阪市廃止・分割の作業や議論はいったん打ち切り、新型コロナ対策に総力を挙げるべきだと述べました。

「大阪市廃止・分割は百書あって一利なし」と訴え続けてきた山中氏は、大阪城公園など大規模公園、天王寺動物園、博物館、美術館など市の貴重な施設を府に移しても予算は増えないと指摘。住民に身近な消防、上下水道は「特別区」に分けられないので府に移り、府は「特別区」についてだけ基礎自治体の役割も担うという、いびつな組

織になると語りました。阪市役所本庁舎を共同で使う「合同庁舎案」に、「それで地方自治体と呼べるのか」と批判が出ていると紹介。「大阪市廃止・分割の狙いは、ただただ、大阪市をつぶして権限や財源を府に奪い取ることであり、『特別区』や『特別区民』はどうでもいいということになります。『特別区』に成り下がると力説。大阪市が独自に行ってきた敬老パスや子どもの医療費助成は削減するしかない、住民にとって良いところは一つもないと批判。東京の特別区長会が、「特別区廃止」の運動を長年続けていることも、軽視してはならないとしました。

山中氏は、「特別区」に庁舎を造らず現在の大阪市役所本庁舎を共同で使う「合同庁舎案」に、「それで地方自治体と呼べるのか」と批判が出ていると紹介。「大阪市廃止・分割の狙いは、ただただ、大阪市をつぶして権限や財源を府に奪い取ることであり、『特別区』や『特別区民』はどうでもいいということになります。『特別区』に成り下がると力説。大阪市が独自に行ってきた敬老パスや子どもの医療費助成は削減するしかない、住民にとって良いところは一つもないと批判。東京の特別区長会が、「特別区廃止」の運動を長年続けていることも、軽視してはならないとしました。

維新に屈して「都」構想賛成に転じた公明党(西崎照明、山田正和両大阪市長)は、「特別区」で大阪市独自の住民サービスを「維持すること」

### 市民が収入や職を失う中で

山中氏は「感染の恐怖だけでなく、お店、イベント、学校、介護サービスなど、あらゆるものが自粛の対象となり、収入や職を失い、明日食っていくけない、長年築いてきたお店をたたまなければならぬ」という方もたくさんおられます」と市民の苦境を代弁しました。学校に行けない子どもたちや、理由がわからないまま外出できない認知症の方の心のケアをどう

### 法定協の動画で訴える山中氏(動画投稿サイト「YouTube」より)

山中氏は「感染の恐怖だけでなく、お店、イベント、学校、介護サービスなど、あらゆるものが自粛の対象となり、収入や職を失い、明日食っていくけない、長年築いてきたお店をたたまなければならぬ」という方もたくさんおられます」と市民の苦境を代弁しました。学校に行けない子どもたちや、理由がわからないまま外出できない認知症の方の心のケアをどう

するかと。家族はもちろん、行政にとっても大きな問題だ」と問い掛けました。「みんな、生きることに精いっぱいです。『大阪市をなくしたらどうなります』知って下さい、考えて下さい、そんなことを言っている場合では絶対になり」と断りました。

維新に屈して「都」構想賛成に転じた公明党(西崎照明、山田正和両大阪市長)は、「特別区」で大阪市独自の住民サービスを「維持すること」

織になると語りました。阪市役所本庁舎を共同で使う「合同庁舎案」に、「それで地方自治体と呼べるのか」と批判が出ていると紹介。「大阪市廃止・分割の狙いは、ただただ、大阪市をつぶして権限や財源を府に奪い取ることであり、『特別区』や『特別区民』はどうでもいいということになります。『特別区』に成り下がると力説。大阪市が独自に行ってきた敬老パスや子どもの医療費助成は削減するしかない、住民にとって良いところは一つもないと批判。東京の特別区長会が、「特別区廃止」の運動を長年続けていることも、軽視してはならないとしました。

山中氏は、「特別区」に庁舎を造らず現在の大阪市役所本庁舎を共同で使う「合同庁舎案」に、「それで地方自治体と呼べるのか」と批判が出ていると紹介。「大阪市廃止・分割の狙いは、ただただ、大阪市をつぶして権限や財源を府に奪い取ることであり、『特別区』や『特別区民』はどうでもいいということになります。『特別区』に成り下がると力説。大阪市が独自に行ってきた敬老パスや子どもの医療費助成は削減するしかない、住民にとって良いところは一つもないと批判。東京の特別区長会が、「特別区廃止」の運動を長年続けていることも、軽視してはならないとしました。

維新に屈して「都」構想賛成に転じた公明党(西崎照明、山田正和両大阪市長)は、「特別区」で大阪市独自の住民サービスを「維持すること」

維新に屈して「都」構想賛成に転じた公明党(西崎照明、山田正和両大阪市長)は、「特別区」で大阪市独自の住民サービスを「維持すること」

維新に屈して「都」構想賛成に転じた公明党(西崎照明、山田正和両大阪市長)は、「特別区」で大阪市独自の住民サービスを「維持すること」